



ナンシー・バーグマン
局長

カリフォルニア州保健福祉庁
発達障害サービス局
1215 O Street, Sacramento, CA 95814
www.dds.ca.gov



ギャビン・ニュー
サム
知事

2023年11月17日

宛先： 地域センター事務局長

件名： 自己決定プログラム（SDP）実施支援給付金

Welfare and Institutions (W&I) のコードセクション4685.8(f) に基づき、2023～24年度の自己決定プログラム（SDP）実施を支援するための給付資金が地域センターに割り当てられました。この手紙の目的は、この給付金の使用についてのガイダンスを提供することで、これには地域のボランティア諮問委員会（LVAC）と連携して給付に関して各地で優先順位を決定することも含まれます。

W&Iコードセクション4685.8(f) は、こうした給付金がSDP参加者が自身の生活を最大限に活かすことによって、発達障害サービス局と地域センターによるプログラム実施を成功に導くことを定めています。W&Iの定めはさらに、発達障害サービス局（DDS）が、全州の自己決定諮問ワークグループを含むコミュニティ参画グループとの協議によって、給付金使途の優先順位を決めて参加者のニーズを満たし、サービスへのアクセスと公平性を向上して格差を縮小し、そして次のすべてに関するコストを含めてプログラムを実施することも求めています。

- 独立ファシリテーターの募集と研修。個人重視の計画と自立支援（SD）プロバイダーおよびバイリンガル/バイカルチュラルのプロバイダーの増加に重点を置く。
- 参加者、家族、地域センター、LVACのメンバー、その他の合同トレーニングを行う。自己擁護者と、SDP参加者の少ない多様なコミュニティからの家族へのトレーニングに重点を置く。
- 支出計画の策定への支援。
- 継続的で、共有された学習、問題解決の機会を促進する協力的グループやワークショップ。

DDSは、SDPの実施に助言とガイダンスを行うにあたり重要な役割を担う全州自己決定諮問委員会には、別途給付資金を付与します。

地域センター事務局長

2023年11月17日

ページ2

LVACは、SDPの実施と監督に関して重要な役割を果たします。そのため、地域センターとLVACは互いに協力して使用できる給付金の使途に優先順位を付け、各地域での参加者のニーズを満たすようにしてください。給付金は、各地のニーズについて合意が得られた後にのみ使用できます。給付金の使途、各地域センターに対して2023～24年に給付される金額、給付金使途決定のために推奨する手順については、付録Aを参照してください。

この手紙の内容についてのご質問は、sdp@dds.ca.govまでお寄せください。

敬具

原本署名

ヴィッキー・L・スミス博士
デピュティー・ディレクター
政策・プログラム開発ディビジョン

別紙

cc: 地域センター管理者 (Regional Center Administrators)
地域センター消費者サービス担当ディレクター (Regional Center Directors of Consumer Services)
地域センターコミュニティサービス担当ディレクター (Regional Center Community Services Directors)
地域センター機関協会 (Association of Regional Center Agencies)
発達障害に関する州カウンスル (State Council on Developmental Disabilities)
ナンシー・バーグマン (発達障害サービス局)
ブライアン・ウィンフィールド (発達障害サービス局)
カーラ・カスタニェータ (発達障害サービス局)
アーニー・クルス (発達障害サービス局)
ジム・ナイト (発達障害サービス局)
スージー・レクアース (発達障害サービス局)
キャスリーン・デンプシー (発達障害サービス局)

付録 A

自己決定プログラム（SDP）実施支援給付金

この付録のカバーレターに記載のとおり、給付金は Welfare and Institutions コード 4685. 8 (f) に従って SDP の実施支援のために給付されます。こうした給付金について可能な使途とその決定プロセス、給付金の使用、および地域センターへの報告について以下に記載します。

ステップ	内容
給付金使途の優先分野	給付金使途の優先分野は次の通り。 個人重視の計画およびSD支援プロバイダーと独立ファシリテーターの募集/トレーニング – バイリンガル/マルチリンガル、バイカルチュラル/マルチカルチュラルに焦点を当てた、個人重視の計画とSD支援プロバイダーと独立ファシリテーターを増やすことに関連するコスト。これにはトレーニング、翻訳/通訳、トレーニングの提供に関するコストなどを含みますが、これには限りません。 協力的グループ/ワークショップ – 参加者と家族、プロバイダーなどに学習機会と問題解決の機会を提供するための継続的なものや、定期的なミーティング。コストには、スピーカー/プレゼンターの旅費、翻訳/通訳、資料、ミーティング会場経費などを含みますが、これには限りません。 また、これには学習機会/情報の共有の範囲を広げるために、他の分野でLVAC/参加者と協力することが含まれる場合があります。 共同トレーニング – 参加者、家族、地域センターのスタッフと地域ボランティア諮問委員会のメンバーなどへのトレーニング。自己擁護と、自己決定プログラムへの参加の少ない多様なコミュニティからの家族へのトレーニングを重視。共同トレーニングはSDPに関わる人すべてが共有する理解を促進するための、共有する学習機会に重点を置いてください。コストには、トレーニングの開発や実施、翻訳/通訳、トレーニング実施に関するコストなどを含みますが、これには限りません。 SDPへの移行に対する支援/コーチング – SDPへの移行に際しての参加者への支援。これには参加者にとって最適な財務管理サービスモデルの決定、従業員の募集/採用、バックアップのスタッフについての計画などの分野におけるサポートが含まれる場合があります。 初期支出計画の策定 – 参加者がその個人予算の使用に関する支出計画の策定についての支援。これには財務管理サービス

付録 A

	とのコンサルティングが含まれる場合があります。 ● その他の特定されたニーズ – 参加者のニーズとプログラムの実施をサポートするアイテム/活動。
給付金がどのように使われるかを決定	LVAC と地域センターは共同で SDP の実施における地域のニーズを評価して、使用できる給付金の最も良い使い道を決定します。この共同評価に基づいて、給付金を得る優先分や（上記）のリストを作成してください。これには選択した各分野で使う金額の見積もりも含めてください。この時点では、各分野に対する詳細な見積もり内訳は必要ありません。しかし、こうした詳細なコストに関する議論は見積もりに役立ちます。 給付金の使途に関して合意が得られたら、LVAC と地域センターは共同で次を sdp@dds.ca.gov に報告してください。 ● 給付金を受ける予定の優先分野 ● 各優先分野に割り当てる給付金額の見積もり ● どのように決定したかについての概要 参加者のニーズが変化するにつれて、継続的に変更をしても構いません。しかし、給付金の使用は常に W&I の定めとこのガイダンスに従ったものでなければならず、変更の決定は LVAC と地域センターが共同で行わなければなりません。
給付金の流れ	次のページに示す給付金額は、各地域センターに割り振られています。前述の通り、こうした給付金の使途に関する決定は LVAC と地域センターが共同で行う必要があります。地域センターはその後サービスを提供する個人/組織に払い戻しを行います。
モニタリング	地域センターは、2024 年 1 月 31 日までに、当該年度（2021～22 年度および 2022～23 年度）内の各現行プロジェクトの状況報告を行うものとします。継続報告は、当該年度の各プロジェクトについて半年に 1 回行うものとします。報告書の提出期限は、6 か月間の報告期間終了後 30 日以内です。当局は、報告書の提出期限を知らせるリマインダーを送信し、報告プラットフォームへのリンクは、このガイダンスから 2 週間以内にメールで地域センターに送信されます。

付録 A

基本給付金は地域センター間で均等に割り振られ、残りの資金は各地域センターにおける非白人のアクティブな消費者（ステータス 2）による資金の割合に基づいて割り振られています。

SDP 参加者支援給付金 - 2023/2024 年度*

地域センター	基本給付金	非白人と自認するアクティブな消費者による資金の割合**	給付金割当額
ACRC	\$47,620	\$60,664.74	\$108,284.74
CVRC	\$47,620	\$68,868.43	\$116,488.43
ELARC	\$47,620	\$44,737.94	\$92,357.94
FDLRC	\$47,620	\$29,371.16	\$76,991.16
FNRC	\$47,620	\$9,148.19	\$56,768.19
GGRC	\$47,620	\$24,941.25	\$72,561.25
HRC	\$47,620	\$50,496.83	\$98,116.83
IRC	\$47,620	\$121,734.85	\$169,354.85
KRC	\$47,620	\$31,907.91	\$79,527.91
NBRC	\$47,620	\$20,239.69	\$67,859.69
NLACRC	\$47,620	\$82,492.51	\$130,112.51
RCEB	\$47,620	\$65,520.92	\$113,140.92
RCOC	\$47,620	\$58,211.57	\$105,831.57
RCRC	\$47,620	\$5,048.43	\$52,668.43
SARC	\$47,620	\$48,010.23	\$95,630.23
SCLARC	\$47,620	\$68,730.52	\$116,350.52
SDRC	\$47,620	\$98,319.00	\$145,939.00
SGPRC	\$47,620	\$45,331.39	\$92,951.39
TCRC	\$47,620	\$34,611.83	\$82,231.83
VMRC	\$47,620	\$43,363.00	\$90,983.00
WRC	\$47,620	\$28,238.61	\$75,858.61
合計	\$1,000,020	\$1,039,989	\$2,040,009

*給付金は 2026 年 3 月までに支出する必要があります。

** この情報源はクライアントマスターファイルで、当局によって給付されるサービスを申請した人、および 2023 年 6 月時点で積極的にサービスを受けている人のケースステータス情報の主要な情報源です。